

満月の夜開くけいはんな哲学カフェ「ゲーテの会」 「新たな文明」の萌芽、探求を！ 『皆が専門家、皆が素人』

世代を超えて、立場を超えて、分野を越えて
次代を拓く最先端の議論を、あなたと共に。

混迷を深める現代社会

けいはんな学研都市から「新たな文明」の萌芽、探求を！

Motif 「生命(いのち)の輝き」を探る

東洋と西洋では
「死生観」が異なるの
だろうか？



科学技術が発展して
いくと、ぼくたちは
永遠の命を手に入れ
られるのかな？



そもそも「生命(いの
ち)」の定義って何なの
かしら？



人類共通言語はある
のか？宗教は人を救
えるのか？

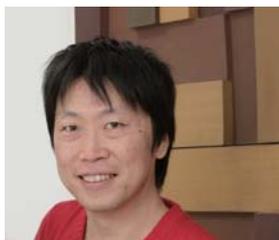


自然と共生していく
には、普段の生活の中
で、どうしたらいい
かしら？



第3回けいはんな市民懇談 roundtable

モデレーター



加納 圭 (滋賀大学教育学系教授
国際高等研究所客員研究員)

「生命とは何か」は長年に渡って人々を惹きつけてきた問いだと思います。ヒトゲノムが解読され、ゲノム編集技術が多方面で応用されはじめ、RNA ワクチンがパンデミック下で実用されるなど、生命科学分野での進歩は著しいです。では「生命とは何か」という問いのこたえに近づいてきたといえるでしょうか。宗教哲学、生命科学、文化人類学など様々な視点からみなさんと考えていきたいと思

メンター



平野 俊夫 (大阪大学名誉教授
大阪国際がん治療財団 理事長)

生命
科学

2024年9月28日(土) 14:00 ~ 17:00

懇談会場

公益財団法人 国際高等研究所
〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9-3

定員

オンライン参加 100名
(先着順・定員になり次第締め切り)

参加費

無料

締切

2024年9月25日(水)

申込

下記 Peatix からお申し込みください。
<https://peatix.com/event/4076625>

参加方法

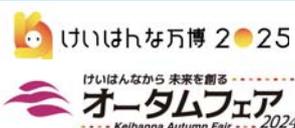
オンライン参加の方には、ZOOM ウェビナーシステムを利用して配信しますので、インターネット環境の整備が前提となります。お申込み者全員に、事前に Peatix から ZOOM の招待メール(事前登録案内)をお送りします。事前登録の上、受付時間(13:30~14:00)内に、ZOOM にアクセスしてください。

市民懇談は招待参加者により行います。一般参加者の方には、ZOOM ウェビナーシステムを利用して配信します。懇談会場(高等研)での一般参加受付はございません。



主催

公益財団法人 国際高等研究所
<「新たな文明」の萌芽、探求を！> プロジェクト事務局
e-mail:goethe0828@iias.or.jp



公益財団法人
国際高等研究所

オンライン(遠隔)での参加について

ご参加希望の方は、Peatixよりお申込みください。

申込み完了後、会議の招待メール(ZOOMの事前登録案内)をPeatixからお送りしますので、あらかじめ、ZOOMウェビナーへの事前登録をお願いいたします。

当日は、受付時間(13:30~14:00)内に、メール本文の参加ボタンまたはURLをクリックして、ZOOMウェビナーにアクセスしてください。

市民懇談会場

LIVE

オンライン参加



市民懇談は招待参加者により行います。一般参加の方は、オンライン参加となります。

当日のプログラム(予定)

14:00~14:15	はじめに(モデレーターの挨拶)
14:15~14:45	懇談テーマ共同提案・整理
14:45~16:35	話題提起・意見交換
16:35~16:50	参加者・メンター感想
16:50~17:00	おわりに(モデレーターのまとめ)

開催趣旨

生命論をテーマとして、第94回「満月の夜開くけいはんな哲学カフェ「ゲートの会」」、及び第3回「けいはんな meta 鼎談(哲学×科学×技術)」を開催しました。当該の講演、鼎談において論議された内容について、その参加者を中心に、市民と専門家、教師、次代を担う学徒など多様な人々の参加を得て、市民が主体となって学び合う場を設えることとします。この場を通じて、本テーマに関し、市民の方が広くリテラシーを身に付けるきっかけとなることを期待しています。

- ・第94回「ゲートの会」『『自心の源底』を尋ねて ～空海生命論への一視点～』(2024年5月28日)
- ・第3回「けいはんな meta 鼎談」『生命(いのち)の輝きを探る ～新型コロナウイルスから学ぶ～』 宗教哲学×生命科学×文化人類学のクロス討論(2024年7月13日)

モデレーター



加納 圭

滋賀大学教育学系教授、国際高等研究所客員研究員

オーストラリア国立大学客員研究員

京都大学大学院生命科学研究所研究科修了、博士(生命科学)

京都大学物質-細胞統合システム拠点(WPI-iCeMS)科学コミュニケーショングループを経て現職。

科学コミュニケーションを専門とし、NHK「考えるカラス～科学の考え方～」や「カガクノミカタ」の番組委員も務めた他、「一家に1枚ヒトゲノムマップ」の制作にも携わった。

現在は柿渋を活用したグリーンイノベーションにも関心がある。

メンター



生命科学

平野 俊夫

大阪大学名誉教授、公益財団法人大阪国際がん治療財団理事長。1972年阪大医学部卒業、米国NIH留学、熊本大学助教授、阪大教授、生命機能研究科長、医学系研究科長・医学部長、第17代阪大総長などを歴任。日本学術会議会員、日本免疫学会会長、総合科学技術会議議員、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構理事長等を歴任。The Sandoz Prize for Immunology、藤原賞、The Crafoord Prize、日本国際賞、Clarivate Citation Laureates 2021 in Physiology or Medicine などを受賞。紫綬褒章、瑞宝大綬章を受章。インターロイキン6(IL-6)を発見し、作用機序と慢性炎症性疾患との関連性を解明。関節リウマチや重症の新型コロナウイルス感染症治療薬開発の道を開いた。

オンライン参加について

*ZOOMシステムを利用した「WEBセミナー」として開催いたします。参加者はパソコンなどの端末、ネット環境、ZOOMソフトなどをご自身で準備いただき、操作してください。

- ・お申込者以外の方は視聴できませんので、予めご了承ください。
- ・後日配信や、Q&A、チャットについて事後共有を行う予定はございません。
- ・本イベントの録画・録音は禁止します。
- ・プライバシー保護、著作権の観点から、無断で画面をスクリーンショットや写真などで撮影することは禁止します。

問合せ先

申込・視聴など、Peatixの利用方法についてご質問などがございましたら、下記のヘルプページをご確認いただくか、お問合せ窓口にご連絡ください。

Peatix ヘルプページ <https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/home> Peatix

お問合せ窓口 <https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/tickets/new>